

## 令和2年度2回高尾山応援基金運営協議会議事録

令和2年10月19日(月)

午後3時30分開会

高尾599ミュージアム

### 1. 開会

定足数は委員20名中17名の参加、定足数に達しており、会議は有効に成立。

報告事項説明員として、夢現舎の飯田氏が同席。

会長あいさつ

事務局から説明

前回、高尾山アプリについての質問があったが回答が不十分だった。たこ杉から先の電波状況が悪いため、ダウンロードに時間がかかる。高尾山アプリが必要かを協議会で審議してほしいとの意見があったため、電波環境・アプリ・キャリア等の問題を整理し、今後、協議会で審議していく。

### 2. 会議

協議会要綱に従い、議事進行は座長が務めることとなっているが、本日欠席のため会長の  
大野委員にお願いする。

司会進行 事務局 及川 純一  
会 長 大野 彰

第1号議案 「浅川地区ポスターコンクール(案)」について

第2号議案 「もみじまつり期間の募金活動」について

報告1 「高尾山アプリ(夢現舎)の検討状況」について

報告2 「協議会制作のごみ袋の取扱い」 について

会 長 報告1「高尾山アプリ(夢現舎)の検討状況」について夢現舎から説明願う。

夢現舎 (資料により説明)

事務局 日本遺産がアプリ導入を検討予定で、高尾山アプリについても担当者は承知している。  
今後電波状況の改善やPR等を検討していく。

会 長 第1号議案「浅川地区ポスターコンクール(案)」について事務局から説明願う。

事務局 (資料により説明)

田中 浅川地域以外から地域内へ通学してくる子について、どうするか決めておく必要がある。

事務局 対象になる。

- 佐戸副会長 浅川地区の小中学校に通学、または浅川地区在住の小中学生が対象。
- 原田委員 浅川地区に限定した理由は何か。
- 事務局 高尾山が浅川地域内にあること。また、地域内の学校で「高尾山を学ぼう」という学習があるため、まずは身近なところから始めようとする。
- 佐戸副会長 高尾山応援基金が地元でも周知されていないため、まず浅川地区で提案した。
- 山本委員 募集の周知方法はどうか。
- 事務局 浅川地区の小中学校に募集ポスターを掲出してもらおう。また、浅川地区の町会に回覧をお願いする。
- 原田委員 日本遺産をテーマにするなら、浅川地区だけではなく、恩方地区も入れないといけない。八王子市として、浅川地区限定にしても良いのか。
- 事務局 教育委員会に確認したところ、八王子市全体となると校長会を通さないといけないが、地域限定でも問題はない。八王子市全体で行っている「ごみ減量ポスター」については、約3,500点の応募があると聞いている。今回が初めてで、応募点数や審査にかかる時間が未知のため、小地区から始めて、全体の様子が分かったら徐々に広げていきたいと考える。
- 会長 対象は浅川地区の小中学生とする。次にテーマについて多数決を取る。大多数がC案のため、「高尾山の魅力」に決定する。
- 池田委員 小中学生となっているが、全学年か。
- 会長 学年を踏まえて審査することになるため、限定する必要はない。
- 白石委員 先程の周知方法で、どのくらいの応募があると想定しているか。
- 事務局 浅川地区小中学校の児童数は約2,000名。500名程度の記念品を予算内で用意できる。以前、図書館で「感想画コンクール」を行っていたが、学校によって学年全員など方針を決めていたため、協議会で決めずに学校で決めてもらうと良いかと思う。
- 会長 高尾登山電鉄でも過去に応募者を限定せず絵画コンクールを行ったが、年々応募が減少し、小中学生の応募がほとんどなかった。
- 船江委員 応募者を増やそうと教育委員会を通して夏の課題をと考えた。会社の都合等が合わなかったため応募者数は増えなかった。また、ライオンズクラブで高尾山の絵画コンクールを実施しているが、「高尾山」というテーマでは、ケーブルカーや天狗焼き等、低学年ほど興味を持った絵を描く。今回決定したテーマ「高尾山の魅力」にサブタイトルを付け、趣旨を明確にした方が描きやすいと思う。
- 松村会計監査 浅川小学校5・6年生は、年に1～2回高尾山に登り、授業で高尾の研究をしている。テーマはその都度「食べ物」「植物」「お土産」等の良かったところ、気が付いたところを発表し

ている。今回の趣旨に合っている。先生のその都度のテーマによって、生徒の感じるところは違ってくるのではないか。

石井委員 数年前に浅川写真コンクールを立ち上げた。テーマは「浅川の魅力発見」で、「あなたが考える浅川の魅力を伝えてください」というサブタイトルを付けた。浅川では漠然としていて、どこに魅力があるのかを子供たちに教えたかったし、八王子市も欲しい情報だった。小学生・中学生・成人の部を設けた。平等性を保つため校長会を通し、学校の写真部等をお願いして募集した。「高尾山の魅力」だけでは抽象的すぎるのではないか。日本遺産に認定されたので、コンクールの狙いを考えてからテーマを決めても良いのではないか。

山田代理 ライオンズクラブでは、約3年前に教育委員会を通して八王子市の全学校を対象としたが、約180点の応募があった。何度も足を運び苦勞した。テーマが抽象的だと作品は「ケールカー」「天狗」ばかりになってしまう。

石井委員 今回、コンクールを決めた狙いは何か。

佐戸副会長 高尾山応援基金が地元で知られていないため、子供たちから絵を募り周知するため考えた。

会 長 サブタイトルは事務局に一任で良いか。

全 員 (承認)

事務局 案があれば随時事務局に連絡を。

佐戸副会長 募集時期について、今年度は難しい。来年度も1学期は学校が落ち着かないため、夏休み以降。

事務局 教育委員会では夏休み終了から1か月頃が一般的と言われた。7～9月が良いのではないか。

田中副会長 授業に取り入れるのか入れないのかで、応募数がかかなり違ってくる。どう考えているのか。

事務局 初めての試みなので、まずは学校でのポスター掲出や地元町会の回覧で反応を見たいと考えていたが、学校の授業に取り入れるには、3月31日までに新年度の方針を決定するので、事前に教育委員会や校長会に委ね、学校に交渉することになる。

山本委員 小学校6年生を対象にした税金の絵葉書募集をしているが、ポスター掲出だけでは集まらない。個人ではあまり送ってこないの先生にお願いしたいが、夏休みは様々なところからの課題が集中するため先生も困っている。

会 長 実施はするが、募集時期や方法等は、事務局一任で良いか。

全 員 (承認)

船江委員 小学生の部・中学生の部と分けた方が良い。

会 長 それが良い。

白石委員 審査は協議会で行うのか。

会 長 お礼を出して学校の先生にお願いするのが良い。

会 長 続いて、第2号議案「もみじまつり期間の募金活動」について事務局から説明願う。

事務局 (資料により説明)

船江委員 録音を流して募金をするのは見たことがない。肉声で誠意を持ってお願いをするのが募金の原則。

白石委員 協議会なので、実施するなら全員に協力をお願いするべき。

会 長 実施するべきか。

佐戸副会長 マスク着用で募金活動は良くない。募金活動をすれば募金は集まるが、肉声でできない以上、今回は中止にした方が良い。

原田委員 新型コロナ感染拡大防止策をどう考えているか。

事務局 ビニールシート、フェイスシールド、マスク、消毒液のほか、ノベルティグッズに手を触れないでもらう等する。

原田委員 今まで以上に一人に時間がかかることによって密になったところを、SNS等に上げられて評判が悪くなるようなら、無理に実施すべきではない。

山本委員 今まで大きな声を出したり近づいて行かないと募金は集まらなかった。黙って立っていても募金は集まらないので実施しないほうが良い。

会 長 実施した方が良いか多数決を取る。全員一致で実施しないことに決定する。

会 長 続いて、報告2「協議会制作のごみ袋の取扱い」について事務局から説明願う。

事務局 (資料により説明)

白石委員 昨年度、ごみ減量対策課と観光課で調整をしていたが調整不足だった。個人に対して料金を免除し回収するということは特殊で、八王子市のボランティア袋以外に使用している事例がない。協議会で作成したごみ袋を使用する場合は、館清掃事務所が、地域でごみ収集に取り組んだ活動に対して回収をしているが、応援基金に関しても、同様に団体の活動であれば回収をしてもらえることになっている。

会 長 ごみ持ち帰り運動をしているので、個人にごみ袋を渡して置いて帰って良いというのは趣旨が違う。団体が高尾山に落ちているごみを拾って綺麗にってもらうことが目的。

会 長 その他。

事務局 次回の協議会は2月に予定している。

船江委員 2回続けて座長が欠席している。設置要綱で座長の立場が明確にされているので奇異に思う。次回の協議会は座長の予定を把握し出席してもらうように。

会 長 他になければ司会を事務局に返す。

#### 4. 副会長あいさつ

午後4時50分終了

## 出席者名簿

出席委員	欠席委員
1. 原田 明仁	1. 淵上 佳子
2. 大野 彰	2. 柳下 英樹
3. 船江 栄次	3. 杉崎 和久
4. 林 健太郎	
5. 中込 正夫	
6. 松村 高雄	
7. 金子 君夫	
8. 山本 通陽	
9. 山田 新一(代理)	
10. 佐戸 博	
11. 田中 武	
12. 中野 秀人	
13. 池田 修	
14. 堀田 洋平	
15. 白石 利和	
16. 石井 正光	
17. 青木 一浩	